

記載例

様式例第1号の1

農地法第3条の規定による許可申請書



平成 年 月 日

南種子町農業委員会会長 様

印鑑は(認印)可。シャチハタは不可。

<譲渡人> 売人、貸す人

住所 南種子町中之上2793番地1

氏名 南種子 太郎



<譲受人> 買う人、借りる人

住所 南種子町中之上1234番地5

氏名 南種子 次郎



下記農地(採草放牧地)について

所有権
賃借権
使用貸借による権利
その他使用収益権 ()

を { 設定(期間 5年間) 移転 }

したいので、農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。(該当する内容に を付してください。)

記

1 申請者の氏名等

申請者	氏名	年齢	職業	住所
譲渡人 (売人、貸す人)	南種子 太郎	60	無職	南種子町中之上2793番地1
譲受人 (買う人、借りる人)	南種子 次郎	50	農業	南種子町中之上1234番地5

2 許可を受けようとする土地の所在等 (土地の登記事項証明書を添付してください。)

所在・地番	地目		面積(m ²)	対価、賃料 等の額(円) (10a当たりの額)	所有者の氏名又 は名称 (現所有者が登記 簿と異なる場合)	所有権以外の使用収益権が設 定されている場合	
	登記簿	現況				権利の種類 内容	権利者の氏名又 は名称
南種子町 字 100番地	畑	畑		万円	南種子 太郎		

3 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容

平成 年 月 日より、5年間の賃貸借契約を締結する。

(記載要領)

- 申請者の氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を自署する場合には、押印を省略することができます。
- 法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載し、定款又は寄付行為の写しを添付(独立行政法人及び地方公共団体を除く。)してください。
- 競売、民事調停等による単独行為での権利の設定又は移転である場合は、当該競売、民事調停等を証する書面を添付してください。
- 記の3は、権利を設定又は移転しようとする時期、土地の引渡しを受けようとする時期、契約期間等を記載してください。また、水田裏作の目的に供するための権利を設定しようとする場合は、水田裏作として耕作する期間の始期及び終期並びに当該水田の表作及び裏作の作付に係る事業の概要を併せて記載してください。

農地法第3条の規定による許可申請書（別添）

農業委員会で確認
できます。

一般申請記載事項

< 農地法第3条第2項第1号関係 >

1 - 1 権利を取得しようとする者又はその世帯員等が所有権等を有する農地及び採草放牧地の利用の状況

所有地	農地面積 (㎡)	田	畑	樹園地	採草放牧地面積 (㎡)	
	自作地					
	貸付地					
所有地以外の土地	所在・地番		地目		面積(㎡)	状況・理由
			登記簿	現況		
	非耕作地					

(記載要領)

- 「自作地」、「貸付地」及び「借入地」には、現に耕作又は養畜の事業に供されているものの面積を記載してください。なお、「所有地以外の土地」欄の「貸付地」は、農地法第3条第2項第6号の括弧書きに該当する土地です。
- 「非耕作地」には、現に耕作又は養畜の事業に供されていないものについて、筆ごとに面積等を記載するとともに、その状況・理由として、「～であることから条件不利地である」、「賃借人が年間耕作を放棄している」、「～のため年間休耕中である」等耕作又は養畜の事業に供することができない旨を詳細に記載してください。

1 - 2 権利を取得しようとする者又はその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数等の状況

(1) 作付(予定)作物、作物別の作付面積

	田	畑			樹園地		採草放牧地
作付(予定)作物	水稻	甘しょ					
権利取得後の面積(㎡)							

(2) 大農機具又は家畜

数量	種類	トラクター	耕うん機	田植機		
確保しているもの	所有	1台	1台	1台		
導入予定のもの	所有					
〔資金繰りについて〕	リース	予定なし	予定なし	予定なし		

(記載要領)

- 「大農機具」とは、トラクター、耕うん機、自走式の田植機、コンバイン等です。「家畜」とは、牛、豚、鶏等です。
- 導入予定のものについては、自己資金、金融機関からの借入れ(融資を受けられることが確実なものに限る。)等資金繰りについても記載してください。

